

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/03/16号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



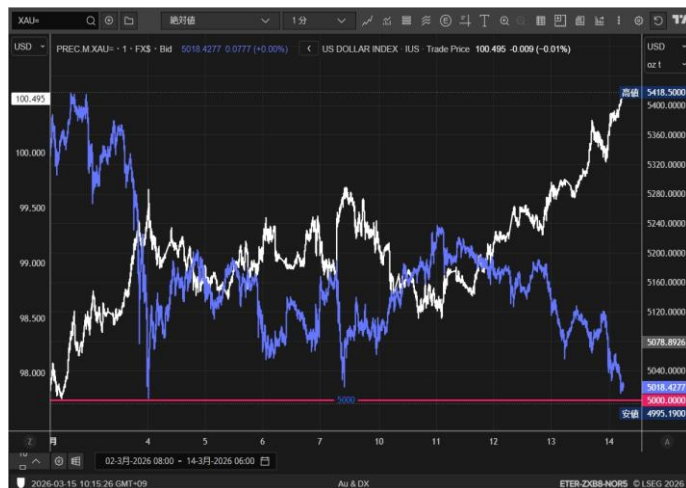
## 【ゴールドマーケットの現状】

### 原油にらみの動き、リスクオフが続く

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



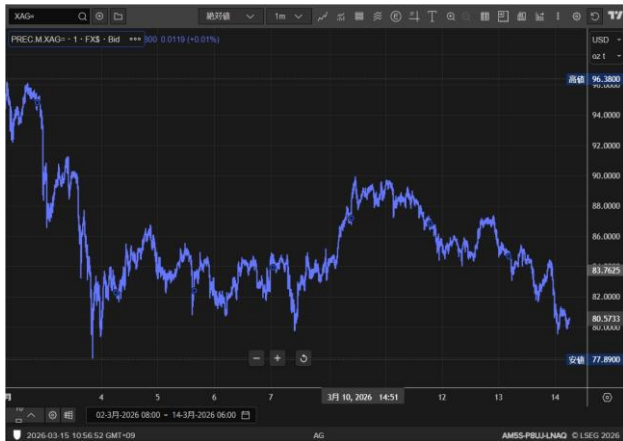
イラン情勢は解決の兆しは見え、トランプ大統領のイランはまもなく降伏するというコメントにもかかわらずその状況は混迷が増す一方の一週間となりました。WTI原油はイラン開戦直後に119ドルまで急騰したあと、水曜日には76.73ドルまで下げましたが、その後戦争の長期化がマーケットに意識され始め、ホルムズ海峡が実際に閉鎖状態となったことからふたたび上昇、98.81ドルと100ドル直前まで上げて終わりました。ゴールドはWTI原油に呼応したものとなり、原油が買われるとゴールドが売られ、原油が下がるとゴールドが買われるという展開となりました。株、債券もほぼ同じ動きとなりました。戦争の先が見通せない現在、リスクアセットとしてみられている資産が売られ、Cash is King状態が続いているということです。ドルインデックスは上昇が続き、11月以来の100の大台超えとなりました。「安全資産」であるゴールドも「リスクアセット」か、と疑問を抱く人も多いでしょうが、安全資産とは動かないという意味ではなく、長期的に資産価値を保持できるという意味での安全資産です。短期視点で見るともちろんリスクアセットと言えます。今後の見通しがたかない状況では「現金化」の動きが続く恐れがあり、それはすべてのリスクアセットの売りにつながります。原油という世界のエネルギーの屋台骨が大きく上昇することによって、今度はスタグフレーションの恐れが強くなってきます。ゴールドマンサックスの予想によると原油が100ドルになると世界の成長率が0.4%下がることになり、それは中央銀行の金利引き下げにストップをかけ、ひいては金融引き締めにつながります。現在リスクアセットからマネーが逃げている理由です。原油が120ドルを超えると深刻な不況へと経済が向かうことになる恐れがあります。この地政学リスクは世界の経済の土台がかかわるだけにその影響は慎重に見極める必要があります。しばらくはCash is king状態が続きゴールドは安く買えますチャンスが続くことになると思います。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

### 「シルバーの現状」

シルバーもゴールド同様にWTIの動きと反比例して動いています。80-90ドルのレンジの動きとなっていますが、相対力指数RSIは30台と低くなっており、長い目でみれば70ドル台では拾いどころだと考えています。

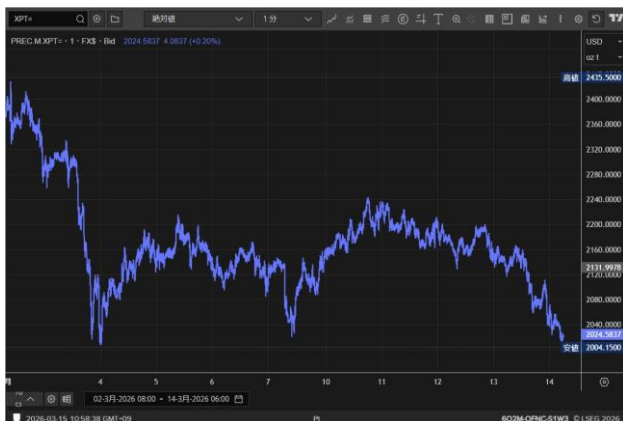


### Gold ETF残高とゴールド価格

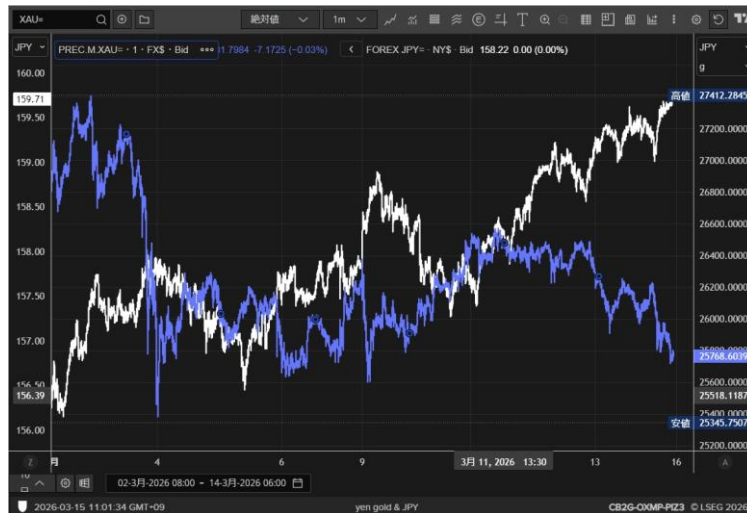


### 「プラチナの現状」

プラチナは2000ドルのサポートを試す動き。原油高によって世界の景気がどうなるのか。プラチナは産業用需要が高いだけに、原油高の長期的な経済への影響を注視していると思われます。ただロジウム、イリジウム、ルテニウムなどマイナーPGMは大きく上昇しており、プラチナだけが大きく下がる地合いではないと思います。



### 米長期金利とゴールド



### 円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで